



町民投稿

すく

げんぼくき
掬ひたる水の重さや原爆忌(み江)

2020.7

No.148

松川町議会です

シリーズ 『えがお』



新型コロナウイルス感染症対策

町民の評価は

2~7ページ

町政を質す 一般質問

12~17ページ

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策

speed が問われた

5月25日、令和2年第一回議会臨時会が開催された。専決として松川町税条例等の一部、国民健康保険税の一部を改正する条例の制定について。令和元年度一般会計補正予算（第5回）、介護保険事業特別会計補正予算（第5回）、宿泊施設事業特別会計補正予算（第4回）令和2年度一般会計補正予算（第1・第2回）を承認した。新型コロナウイルス感染症緊急経済対策を盛り込んだ令和2年度一般会計補正予算第3回は1億2959万円を増額し75億1700万で可決した。

迅速に家計に届くのか特別定額給付金

質問 特別定額給付金の対応が近隣町村の同じような規模の町に比べて何故遅いのかという部分について一切説明がない。遅れた理由についての説明を。

答弁 各世帯に発行させていたいただいた申込書は、住民基本台帳から各世帯の世帯員のデータを取り出し印刷したものである。高森町が早めに発送ができたのはそのデータを自分たちで抜き出して、総出で印刷をかけて発送したことの違いである。

今回遅くなったのは全て私の責任と感じている。

私の町政に対する姿勢として、トップダウンをしないでボトムアップをするというところがこの非常時に、急いでやらなければいけないというところで大変マイナスに働いたというところが一番の原因だと感じている。今後の対応策としてアイデアの種をだせること、アンテナを高くして常にキャッチができるチームをつくりたいと思っている。

質問 特別定額給付金は口座振り込みであるが、どのような手続をするのか。きめ細かな対応が決められている状態であるが、対策は取られているのか。

高年齢者の方でコピーができないとか、どう手続きをするかなどを聞いています。まずは電話連絡をいたしてから、自宅まで行って対応をしていくのかどうかは内容によって判断をさせていただきます。中甸ぐらには申告をされていない方については、漏れがないように対応していく。

意見

相談窓口として自治会担当の役場の職員もいる。日を決めて困っている人は相談にのるような設定をしてもよい。色々な方法があるかと思う。本当に困っている人たちの立場を想定して考え、温かみのある住民目線に立つたサービスの取り組みをするべきである。

黒沢議員

一般会計補正予算専決額

単位：千円

項目	補正予算額	補正前の額	計（補正後）
令和元年（第5回）	137,566	6,467,533	6,605,099
令和2年（第1回）	30,000	6,041,250	6,071,250
令和2年（第2回）	1,316,200	6,071,250	7,387,450

一般会計補正予算採決額

単位：千円

項目	補正予算額	補正前の額	計（補正後）
令和2年（第3回）	129,591	7,387,450	7,517,041

令和2年第1回議会臨時会 新型コロナ 変化対応力 Respond to cha

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業内容

	事業名	補正額
町独自支援	学生応援仕送り	631万円
	子育て世帯家計応援給付金(上乘せ)	1,686万円
	まつかわ事業者応援券発行	1,472万円
	小規模事業者応援給付金	4,000万円
	飲食・販売・サービス業等新型コロナ危機突破推進支援金	1,000万円
	収穫体験観光等販路開拓支援	500万円
	飲食店等販路開拓支援事業	100万円
	松川町商工業制度資金預託金	4,000万円
	特別定額給付金	13億 1,620万円
国・県との共同支援	子育て世帯への臨時特別給付金	1,869万円
	県・市町村連携新型コロナウィルス拡大防止協力金・支援給付	700万円

**なぜ 1000円
まつかわ事業者応援券**

質問 町内の生活者の方、小規模事業者の方、双方が潤うという非常に良い事業だと思う。しかし、1000円に

至った経過は。

答弁 当初2000円の計画をしていた。これで終わりということ

でなく、次の支援を考
えるなかで、財源にも
限りがあり最終的にこ
の金額に至った。



**柔軟性に欠ける
学生応援仕送り**

質問 400名の学生

の皆さんへの仕送りの
内訳がお金1万円と米
5キロとなっている。
お金の方が使い勝手が
良い。送料・振込み手
数料を考慮し、一括し
て2万円を送った方が
喜ばれるのでは。

答弁 外出の面で気を
使われており、保存が
効くということでお米
を選択させていただい
た。また、アパート
代、光熱費などの助成
という意味でお金1万
円を考えさせていただ
いた。お米の調達は清
流苑に委託をし、米代
と送料含めひとり当り
3700円を予定して
いる。

質問 当初案では学生
本人が申請できないと
説明を受けている。本

人が申請できるよう要
望しているが、改善さ
れたのか。

答弁 大学生・専門学
生に対しては本人が申
請できる形とさせてい
ただく。対象となる高
校生に関しては、保護
者経由でお願いしたい。



**揃わない
受付開始日**

質問 小規模事業者応
援給付金の受付開始が

6月1日になっている。
小規模事業者の方は急
いでいるが、早くでき
ないのか。

答弁 受付開始日はあ

くまで暫定であり、開
始日程は検討する。

要望

今回の全般的な
コロナ対策は他所
に先駆けてやると
いうことを期待し
ていたが非常に残
念である。

町は本気で取り組
んでいるという姿
勢が町民に感じら
れなければだめで
あり、議会に対し
てもご批判をいた
だいている。今後
も引き続き支援が
必要ではと思われ
る。あまり遅れを
とらないようお願い
したい。

森谷議員

※変化対応力

あらゆる変化を敏感
に察知し、対応する力。
「対応力」こそが成功
の鍵である。

令和2年度 松川町一般会計補正予算(第4回)の概要

単位：千円

補正予算額	補正前の額	計(補正後)
96,777	7,517,041	7,613,818

新型コロナウイルス感染症対策関連事業と主なその他の事業

単位：千円

	事業名	内容等	補正額
新型コロナウイルス感染症対策関連事業	Web会議オンライン業務備品整備	パソコン・ルーター等整備	360
	保育対策総合支援事業	新型コロナウイルス感染症対策消耗品他	2,500
	町制度資金保証料補給金	制度資金利用増に伴う増額	13,000
	観光地域づくり推進事業	販路開拓支援、受け入れガイドライン作成他	8,500
	ヘルスツーリズム推進事業	森林セラピー事業専門スタッフ設置	4,500
	保養宿泊施設事業支援	清流苑への財政支援	26,000
主なその他の事業	道路改良・維持工事	前河原道路測量設計業務	34,000
	地域活動助成事業	自主防災会備品整備補助金	1,400
	学校施設改修支援業務	トイレ改修工事設計業務委託増他	6,699
	ホストタウン事業	コスタリカ・スタディツアー事業中止	△ 4,192

令和2年度 第2回6月定例会
総括質疑
1111が聞きたら!

第2回定例会議が6月4日から22日まで開催された。一般会計他特別会計の補正予算が上程され、各担当常任委員会で審査。22日、本会議にて原案通り可決した。町所有の既存の建物を防災施設として残す請願は継続審査とした。

質問 トイレの改修設計業務で、当初予算から大幅な増が有る。内容の説明を。

答弁 令和3年度に小中学校のトイレ改修を計画している。

国から補助金の算定基礎が明示され、各校のトイレの面積に基準額をかけて、申請額の総額工事費を算定した。当初、一部洋式化されていた部分を除いて計画したが、壊れや傷が有ることで、既存施設すべてのトイレの改修計画に変更したため、足りない分を今回補正した。

質問 保育所費の備品購入費の内容の詳細説明を。

説明。

答弁 今回の新型コロナウイルス対策の安全対策の経費に、国が1園当たり50万円を上限に100%の補助をする補助金に応募し採択された。5園で、250万円を計上している。

備品購入費で想定しているのは空気清浄器で、各保育園の古い物の更新と、不足している部屋への新規に設置する計画を立てている。また、非接触型の体温計を各クラスに購入するように計上している。

質問 宿泊施設販路開拓支援事業と観光受け入れガイド作成の詳細説明を。

答弁 新型コロナウイルスにより大きな影響があった宿泊事業は、観光センターに販路開拓支援事業を委託する。今後の観光施設の運営を、三密を避けるための観光マップや、デジタルの活用など新しいコンテンツの開発をしていくための100万円。それと町の飲食店宿泊業と観光事業の皆様と協議検討を行い、観光受け入れに対する予防指針のガイドラインを作成するための経費100万円である。

質問 防災倉庫は当初予算の審議で、6月補正で整備する約束をしたが、予算が盛られないが理由は。

答弁 3月にいろいろご意見をいただき計画を変更した。新たな計画について県の回答が、新型コロナウイルスに



整備が進むおよりの森

より遅れている。また、意見書などもいただいているなかで慎重に考えるべきであり、6月補正に乗せなかった。

質問 ヘルスツーリズム推進事業の詳しい説明を。

答弁 森林セラピーを

含めたヘルスツーリズム事業で、森林浴が免疫細胞の活性化に効果があるということ、免疫力アップを一つの大きな売りにしていくために、専任のガイド1名を設置して取り組んで行きたいと考えている。



(株)チャンネル・ユー
経営状況を説明する書類の報告

質問 株式会社チャンネル・ユーの代表取締役選任に関し議論された内容と結果の報告を。

答弁 議会から町長がチャンネル・ユーの社長でいいのかというご意見いただいた。弁護士の見解を基に取締役会で検討した結果、町長が社長を務める事が適任であると決した。

質問 加入者を増やすための方法は。

答弁 回線の高速化や線路の更新などを含めて今検討している。現施設でのサービスとして目新しいものを打ち出すことは非常に難しい状態である。ほかのチャンネルでは見られない高校野球の中継や、今回のコロナ対策の環境で、休校でもチャンネル・ユーの放送を通じて、先生方や、町の方々が講師になつた番組も見られるというところに力を入れているのが現状である。

議案の討論

一般会計補正予算

反対

ヘルスツーリズム推進事業は緊急を要するコロナ対策に追われているなかで、先延ばししてもいい事業だ。また、観光まちづくりセンター委託事業の予算が委託料から負担金及び交付金に変更されている。

佐藤議員

小中学校トイレ改修設計業務に対して支援業務の委託料231万円が計上されている。今回の委託では、設計業務費に対して約2割もの予算が増額となった。毎回の支援業務委託が果たして必要なのか疑問である。

川瀬議員

請願

「旧青年の家及びハローミヤの建物を防災施設として利用することを求める請願書。」

特にハローミヤの建物に関しては検討委員会での協議もあり慎重に検討すべきとの意見があり、継続審査が妥当と決した。

反対

議会へ請願が提出されてから3か月が経過している。また、同じ内容が町へも提出されている。継続審査で先送りするのはなく採択するかしないのかはつきりするべきである。

川瀬議員

国保

資産割は廃止、退職者医療制度は終了

被保険者一人当たり平均保険税額は微増

国保事業会計は11億6千万円
基金を2千3百万円取り崩し

今年度より保険税は「資産割」を廃止し「所得割」「均等割」「平等割」で計算となった。当町では、被保険者一人当たり医療費は若干増加している。今後、保険税の県統一化に向けて難しいかじ取りになる。

年々減少する
被保険者数

被保険者数は町の人口に対して24%迄、年々減少しています。被保険者の60歳以上の年齢別構成比が約6割に達した。

今後団塊の世代が後期高齢者保険へ移行する時期と重なる次年度以降の減少が大きく、同時に定年退職者の加入はある一方で、自営業者の減少等で加入者の増える見込みはない。



みんなで健康生活を

町で行う予防診療を積極的に活用して、健康的な生活を送ることが何よりの薬と考える。

議案の討論

反対

本年査定に関わる収納率の設定が不明確にもかかわらず、議案が提出されている。しっかりと検討したうえで提出すべき。

黒澤議員

国保の被保険者は個人事業者もいる。新型コロナウイルスの影響もあり基金を取り崩し、負担を少なくすべき。

熊谷議員

賛成

新型コロナウイルス感染症の対策として保険料の猶予等も示されている。今回だけを特別扱いせず原案通りで良い。

中平議員

議案1
議員の議員報酬等の特例に関する
条例の制定について

議員は非常勤特別職であり、勤務時間や休日の定義はない。長期に欠席した場合は減額の対象とするために制定。

長期欠席したときに
一 議長宛に届け出を提出（診断書等）する。
二 議長期間中は議会運営委員会が審議し、決定する。

減額率は次の通り
90日以上1年未満
20%減額する。
1年以上
40%減額する。

反対討論

え、制定することにした。

条例の概要

一 病気や怪我などにより、長期間議会活動が出来ない期間が90日以上の時、適用する。
入院期間であっても外出届を出して議会や全員協議会に出席することは可能。
各議員が判断し、議長に欠席届を出せばよいと考える。佐藤議員

令和2年
第2回議会臨時会
コロナ緊急経済対策 第3弾

6月22日定例会最終日に議会全員協議会に於いて新型コロナウイルス感染症対策追加事業検討(案)が協議事項として提出された。町長は補正予算にも関わらず専決処分としようとしたため議会より臨時会開催を求め、6月30日に開催し、採択した。

地方創生臨時交付金

質問 歳入予算に計上されている国の第二次地方創生臨時交付金約7200万円、第一次交付額より少ないが。

答弁 第二次配分枠として、2億3256万円が示されている。

今後、さらに追加措置として必要な小規模事業者への応援給付金、中小企業の資金繰り支援としての信用保証料の積み増し、利子補給金の予算措置などを検討している。

お店応援
プレミアム付商品券

質問 告知方法は、購入引換え券の配布はどのように。いつまでに実施するのか。

答弁 チャンネル・ユー、ホームページなどでPRすると共に、商工会にもお願いしたい。出来るだけ早く各戸に案内状を同封し郵送する。

質問 “引換え券”で購入する時、本人確認するのか。家族、他人でも購入できるのか。

“券”の配布、販売日、販売場所は。

答弁 コピーなどによる不正ができないような印刷は考えている。購入者への対処を含め、詳細は検討段階である。発売日については7月後半の4連休を目処に計画を進めていきたい。

質問 商品券の使用に制限がある。消費者のニーズもあり、制限を加えるのはいかがなものか。

答弁 生活支援という意味合いではどこでも

便利に使えることは重要ではあるが、コロナウイルスにより非常に大きな影響を受けている小規模商店、飲食店の応援を目的に制度設計させていただいた。

単位：千円

補正予算額	補正前の額	計(補正後)
183,809	7,613,818	7,797,627

議案の討論

賛成

国からの臨時交付金に多額の積み残しがあると聞きしている。さらなる支援をお願いしたい。森谷議員

議会からの提案を受け入れたプレミアム付商品券事業となった。住民支援のため、さらなる対応を考えていた。黒沢議員

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業内容

単位：千円

事業名	内容等	補正額
公共交通運行事業者感染防止拡大対策支援金	町の公共交通運行事業者への助成 2社	300
ひとり親家庭等臨時特別給付金	所得の少ないひとり親家庭や障がい児を扶養する家庭	3,900
ひまわり乗車券交付(追加交付)	ひまわり乗車券対象者へ追加として 4,800円/人	2,271
医療機関・福祉施設等従事者慰労券交付	町内の医療・福祉施設で働く職員へ商品券(5,000円)/人	3,688
美しい環境づくり活動助成金事業	住民の自主的な環境美化活動団体へ 上限2万円	600
お店応援プレミアム付商品券	5,000円の商品券を3,000円で販売 一人2セット	137,320
小規模事業者応援給付金	小規模事業者の事業継承支援を目的として一律20万円	10,000
小規模事業者家賃支援	小規模事業者の事業継承支援を目的として2/3 上限10万円	10,000
学校関係感染症対策事業	教室の3密対策 網戸の設置、非接触式体温計の設置	14,437

だより

社会文教 常任委員会

月10日(水)に社会文教常任委員会を行い、現

を分担し、能率的に処理するために設置された機関です。

社会文教常任委員会とは、住民税務課・保健福祉課・こども課・教育委員会及び議会事務局の分野を担当しています。

質問・意見



答 弁

①小中学校のトイレ改修支援業務費合計 231 万円は必要なものか。設計を精査してもらうには金額も多額だと思うが。

②保育園の空気清浄器等の 100 万円はどのような内容か。

③国民健康保険会計補正予算だが、一人平均 0.1%の引き上げとなる。資産割の廃止により所得割への比重がかかるため大きく引き上がる世帯もある。コロナの影響から据え置きや引き下げる町村があるなか基金を使い据え置くべきではないのか。

④国保税の収納率の設定次第では、国保税に影響する。よく検討したのか。

①役場内に建築の専門知識を持った人がいないので、設計が適正に行われているかについて、長野県住宅供給公社に第三者的に精査してもらうよう、試行的に依頼する。公社は公共的な意味合いを持った法人であり、他町村からの依頼も受けており同程度の金額である。

②現在、空気清浄器は各クラス 1 台設置されているが、古いものがあるので取り替える。他には消毒液や体温計なども購入予定である。

③今後、保険財政を安定的に運営していくためには医療費を抑えるか、県への納付金を税収により賄っていく必要がある。コロナの影響で収入が減っても減免基準に満たない世帯については役場で相談に応じる考えである。

④固く見込んでの数字である。年度途中で足りなくなったら、基金を取りくずす事になるが、すでに 2,650 万円を基金から繰り入れており、これ以上の繰り入れは今後の税負担の上昇を考えると避けたい。



保育園の空気清浄器



小中学校 洋式トイレに改修

調査・研究

学校のトイレは生活様式の変化から使いづらいとの声が出され改修は長らくの懸案でした。男子トイレも立ち便器を減らし座式を増やします。

総務産業建設 常任委員会

総務産業建設常任委員会とは、総務課・まちづくり政策課・産業観光課・環境水道課・建設課・会計室の分野を担当しています。

委員会

6月8日(月)に総務産業建築常任委員会、6
地調査も実施しました。

※常任委員会制度とは、多数の議案をそれぞれ担当部門別に調査

質問・意見

答弁

①観光費の地域おこし協力隊と集落支援員の活動費約3,100万円が当初委託料であったが補助金に置き換えたのはなぜか。

②観光費委託料、宿泊施設販路開拓支援事業と観光受け入れガイドライン作成費200万円の事業の内容は。

③ヘルスツーリズム推進事業の450万円は森林セラピー専任要員経費である。この時期になぜ事業化するのか。

④前河原道路の改良について先線は今後どのようにするのか。

⑤保養宿泊施設支援事業2,600万円の繰出金をしたが、6月以降の清流苑の経営見通しは。

⑥新型コロナウイルス感染症の影響でホストタウン事業の高校生派遣はどのようにするのか。

①町がセンターに委託し雇用する方式で委託料として予算計上したが、執行段階で国や他の町村の状況を見ると、補助金の形が適切であると判断した。

②宿泊施設販路開拓支援事業は、新しい生活様式に対応した販路開拓であり、ガイドライン作成はコロナウイルスの観光施設への受け入れ仕様書である。

③およりの森の整備が出来た。ガイド体制を整備してお客様を受け入れる体制を早期に図っていく。

④地域と協議し最終的に運搬道路が、宮ヶ瀬橋につながるようにしたいと考えている。

⑤職員の雇用を守るための国の支援が公設のため受けられない。今後の見通しとしては、固定費の人件費がこのままの状況が続くと最大1億2,000万円足りなくなる。

⑥現地訪問は中止する。高校生の学習意欲が高く今年度の計画は6月と8月、コスタリカで日本語を学んでいる学生とのオンライン交流会を計画している。



リニューアルした食堂



新設されたシャワー室

調査・研究

事務所の改修により整備された梅松苑店舗、新設したシャワールーム、完成間近の西山229号線道路改良工事、温水プール修繕工事の現地調査。

議 決 結 果

令和 2 年第 2 回定例会議決結果

●全員一致で議決されたもの

件名	結果	内 容
条 例	可決	「行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律」の改正に伴うもの。
	可決	新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当の支給に関するもの。
	可決	新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当の支給に関するもの。
議 決	可決	県道上片桐停車場線の道路区域として町有地 2 筆計 45㎡を長野県へ譲渡するもの。
	可決	消防団小型ポンプ車とオートバイとの交通事故に関する損害賠償の額を決定するもの。
	可決	子育て支援センター主催事業での乳児転落事故による損害賠償額を定めるもの。
令和 2 年度補正予算	可決	4,900 万円を減額し、4 億 7,137 万円とする。
	可決	収益的支出 5 億 8,579 万円 資本的支出 4 億 6,992 万円

●多数意見により議決されたもの

賛成○ 反対●

件名	米山郁子	佐藤史人	川瀬八十治	大蔵洋	中平文夫	菅沼一弘	黒澤哲郎	坂本勇治	熊谷宗明	森谷若夫	島田弘美	間瀬重男	松井悦子	結果	内 容
条 例	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	所得割、均等割、平等割の税額・税率の変更。
令和 2 年度補正予算	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9,677 万円を追加し、76 億 1,381 万円とする。
	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	10 万円を追加し、11 億 6,263 万円とする。
議員発議(条例)	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	長期間議員活動が行えない場合に議員報酬等を減額することについて定めるもの。
請願・陳情	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	継続審査	※継続審査とすることについての可否

令和 2 年第 1 回松川町議会臨時会 議決結果

●全員一致で議決されたもの

件名	結果	内 容
専決処分	承認	地方税法等の改正に伴うもの。
	承認	国民健康保険法施行令の改正に伴うもの。
	承認	1 億 3,756 万円を追加し、66 億 509 万円とする。
	承認	科目変更による。
	承認	2,200 万円減額し、5 億 319 万円とする。
	承認	3,000 万円追加し、60 億 7,125 万円とする。
	承認	13 億 1,620 万円追加し、73 億 8,745 万円とする。
	承認	地方自治法の改正に伴うもの。
令和 2 年度補正予算	可決	1 億 2,959 万円を追加し、75 億 1,704 万円とする。

令和 2 年第 2 回松川町議会臨時会 議決結果

●全員一致で議決されたもの

件名	結果	内 容
令和 2 年度補正予算	可決	1 億 8,380 万円追加し、77 億 9,762 万円とする。

4 月～ 6 月 主な議会日程

4 月 3 日(金) 広報部会	6 月 4 日(木) 第 2 回議会定例会 開会・総括質疑
4 月 7 日(火) 所管事務調査連合審査会	6 月 8 日(月) 総務産業建設常任委員会
4 月 14 日(火) 社会文教常任委員会	6 月 10 日(水) 社会文教常任委員会
4 月 24 日(金) 議会全員協議会	6 月 17 日(水) 第 2 回議会定例会 一般質問
5 月 11 日(月) 議会運営委員会	6 月 22 日(月) 議会全員協議会・第 2 回議会定例会 最終日
5 月 19 日(火) 議会全員協議会	6 月 26 日(金) 広報部会
5 月 25 日(月) 議会全員協議会・第 1 回議会臨時会	6 月 29 日(月) 議会改革推進会議
6 月 4 日(木) 議会全員協議会・広聴部会	6 月 30 日(火) 第 2 回議会臨時会

ただ 所信を質す！ 一般質問

1 熊谷宗明議員（12 ページ）
・新型コロナウイルス感染の対応について

2 中平文夫議員（13 ページ）
・住民の目線で寄り添った情報発信が
出ているか

3 坂本勇治議員（14 ページ）
・緊急事態対応の反省を、これからの
行政にどのように活かすか

4 松井悦子議員（15 ページ）
・町有地の貸し付けについて

5 島田弘美議員（16 ページ）
・新型コロナウイルスに係る経済危機
対策について
・清流苑対策について
・政府は第 2 次補正予算を考えており、
地域創生交付金 2 兆円実施するとして
いる

6 間瀬重男議員（17 ページ）
・旧松川青年の家研修棟、宿泊棟解体
しないあと利用を

※今議会は感染防止対策でマスクを着用しております。
一般質問の顔写真はマスク無しで掲載しました。

一般質問は議員にとって、住民から重大な関心と期待を持たれる大事な議員活動です。町政全般にわたって執行機関に疑問点を質し、所信の表明を求め、議員自らの政策提言を行い、政治姿勢を明らかにするものです。

質問の持ち時間はひとり20分ですがスペースの都合上、質問者の責任において質問と答弁を要約して掲載しています。本会議での傍聴をお待ちしております。

議会だよりがアプリで見れる



マチイロ
マチを好きになるアプリ
App Store からダウンロード
iPhoneの方はこちら
Google Play からダウンロード
Androidの方はこちら
QRコードからもダウンロードできます

2019年度 政務活動費支給状況 (2019.4~2020.3)

氏名	交付決定額	活動報告	請求額	支給額計
米山 郁子	84,000	2019年度全国地域づくり人材塾	22,006	51,086
		「SDGs から地域づくりを考える会」勉強会	4,760	
		市町村財政分析基礎講座	11,420	
		ゆめみらい南信州 令和元年第 2 回研修会	12,900	
佐藤 史人	84,000		0	0
川瀬八十治	未申請			
大蔵 洋	未申請			
中平 文夫	84,000	市町村議会議員研修 「地方財政制度の基本と自治体財政」	31,638	76,985
		町村議会議員特別セミナー 「近未来の日本農業と地域社会 他」	22,612	
		トップマネージメントセミナー 「新時代における自治体経営」	22,735	
菅沼 一弘	84,000	ゆめみらい南信州 令和元年第 2 回研修会	12,900	12,900
黒澤 哲郎	84,000	ゆめみらい南信州 令和元年第 2 回研修会	16,081	16,081
坂本 勇治	84,000	市町村議会議員研修 「自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～」	23,646	59,630
		市町村議会議員特別セミナー 「人生 100 年時代とごちゃまぜ社会」ほか	23,084	
		ゆめみらい南信州 令和元年第 2 回研修会	12,900	
熊谷 宗明	84,000		0	0
森谷 岩夫	未申請			
島田 弘美	84,000	ゆめみらい南信州 令和元年第 2 回研修会	12,900	55,500
		2020 年度の予算審議に向けた議論のポイント in 東京	42,600	
間瀬 重男	84,000		0	0
松井 悦子	未申請			
米山 俊孝	未申請			

平成 30 年度より実績に基づく後払い方式となっております。

今月の表紙

●写真の笑顔

改修工事が終わり、新型コロナウイルス感染症に気を付けながら楽しく泳いでいます。

●俳句の想い

昭和 20 年 8 月に原爆が投下されました。「水を！水を！」と叫びながら多くの人々が亡くなられたと聞いています。今、水を掬って飲むとき、その方々の苦しみを思うのです。

定例会及び各臨時議会の議事録、一般質問等に関しては図書館にて「松川町議会会議録」としてご覧いただけます。

尚、過去の会議録も含めてご覧いただけます。

問 どうしても、学習の遅れ

答 教師主導から子ども主体へ

(問) 休校の長期化で学習の遅れが生じている。なんとか挽回しようとして詰め込み教育となってしまう懸念が指摘されているが。

(教育長) 夏休みの短縮、中学校では水曜日も6時間授業で対応。放課後学習に学習指導員の配置などによってそれぞれの学年で履修すべき内容は習得できる見通しを持っている。

か考えていく必要がある。何か壁にぶつかった時に、それを乗り越える力を培うための主体的な学びこそが最も重要と考えるが。

(教育長) 子どもも達主体の学びが後退するのではないかという危機感を感じている。教師主導の授業ではなく子ども主体の授業に切り替えていきたいとの願いを持って「授業を変えろ」を今年重点に打ち出した。



熊谷宗明 議員

(問) 小中学校の生徒に一人1台のタブレット

ト端末を配備する計画が前倒しとなった。インターネットに接続できない家庭への環境整備を早急にすべきだ。また、なかなか進まないICT教育に向けての体制づくりをどう進めていくのか。



オンラインでの生徒会総会

問 どう支える、深刻な観光農業

答 できる限りの支援を検討

(教育長) 常に学校とつながれる環境整備は必須であり、しっかりと力を入れていきたい。ICT教育には先生方に経験を沢山積んでほしいと思っている。サマーチャレンジはオンラインでやる提案をし

ている。また、気楽にオンライン授業ができる研修会をたくさん作りながら進めていきたい。

(問) 学校機能の停止によって子ども達の居場所が家庭中心となった。共働きの家庭が増

(教育長) 大きな課題である。学校、家庭以外に地域のなかで子ども達の居場所が作れば良いなと思っている。

えるなか、地域で育てていく社会づくりが大それたこと考えるが。

(問) 観光農業は観光から出荷へと大転換に責められている。バス主体からマイカー、通信販売へと大きく舵を切らなくてはならない。歯を食いしばってやっている生産者をどう支えていくのか。

め感染防止のガイドライン作成に取り組んでいる。町独自の応援寄付金も受け付けている。第2次補正予算の活用についても検討している。できる限りの支援をやってまいりたい。

(産業観光課長) くだもの観光協会と観光まちづくりセンターとの連携で、販路開拓は



感染防止のガイドライン

問

新型コロナウイルス対策情報発信はよかったか

答

一元化できず伝わりにくかった

(問) 議会も専決処分
に協力し、早めの対策
に心掛けたが、情報発
信はどうであったか。

(町長) 色々なツール
があり、情報が日々更
新するなかで一元化で
きず、多少混乱してし
まい、伝わりにくかつ
たと反省している。

(問) 町内事業者への
経済支援策の専決処分
の情報発信については
どのようであったか。

(産業観光課長) 早い
段階で報道へも発信し
商工会、金融機関とも
連携して具体的に相談
し活用している。6月
の補正予算でも保証料
の追加増額をお願いし
ている。

(問) 特別定額給付金
のお知らせが「至急回
覧」で各組合回覧され
たのが20日前後、問題
なかったか。

(住民税務課長) 初期
段階の情報発信の不足
があり、心配された町
民の方がいた。庁内で
検討した結果、各戸配
布より回覧の方が早い
と判断した。

(意見) 回覧では手
元に残らない。このよ
うな大事なお知らせは
経費が発生しても各戸
へ郵送して徹底すべき。

(意見) 児童民生委員
社協の皆さんの協力を
得ながら、申請忘れが
無いようにし、確実に
行うことが大事である。

(問) 未請求者へはど
のように対応するのか。

(住民税務課長) 郵送
などでお知らせし、漏
れの無いように順次対
応する。

(問) ホームページへ
の掲載方法で「特にお
急ぎの方」とか「ご
来庁してのお問合せは
お控えください」と記
載されている。「町民
に寄り添う」姿勢では
ないと思う。

(町長) 初期段階でク
ラスター発生防止を考
えての文面であり、誤
解を招く表現もあった。
現在は専用電話を設置
して対応している。

(意見) 添付書類をコ
ンピニなどでコピーし
通帳などを忘れたケー
スも発生している。町
民に寄り添うにはその
期間だけでもコピー
サービスを行えば、町
民サービスに繋がる。

サイレントマジヨリ
ティーの意見収集は大
事、どのように行って
いるか各課長より答弁
があったが、アンケー

トに書ける人とは違う
と思う。保健福祉課で
行った民生委員と協力
して意見収集を行った
方法は良い方法と思う。

滋賀県で行われる議
員研修会でも、このよ
うな災害時は、首長が
リーダーシップをもつ
てトッパダウンで行う
ことが、最善の策とさ
れている。

立案するのは行政側
であり、議員が災害時
に前面に出ることは仕
事の遅れに繋がりがり、慎
むべきとされている。

31兆円規模の補正に
についても、行政側で
しつかり立案し、ぜひ
松川らしい独自性を
持った補正を作成して
いた、だきたい。同時に



中平文夫 議員



広報は、町民に解りやすく的確に、
寄り添う気持ちで行うことが大切

業務の※₁ RPA化をどう進める

システムの統一化をはかっていく

(問) ※₂ コビット19への町対応の反省点と改善点は。

(町長) 事前に住民の生活上の不安や、心配事を想定した情報収集が、できている分野とできていない分野があった。

各省市や県の政策の早めの情報キャッチに若干タイムラグが生じたことと、町単独でできる可能性のある事業の全体での検討が少し遅れた。
特別定額給付金につ



坂本勇治 議員

いては、一刻も早くお届けをしたい思いはあったが、トップとしての決断が遅かったと反省している。清流苑の従業員の皆様に協力いただき、申し込みから2週間かからずに振り込み手続きができた。今後は、町内の学校や企業やお店などを積極的に回る中で、住民の意見を聞き、議会の皆様と政策に繋げる職員体制を作っていく。

(問) 町のICTシステムは標準化や運用面は非常に遅れている。時代に合った整備ができていけば、今回の緊急事態にマンパワーの効率化や速やかな対応ができたのではと思うが。

(町長) 今回の課題となったのは、町内のネットワークシステムが無線になっていなかったため、分散勤務においてケーブルで各部屋を繋がないければならなかったことだ。テレワークやテレビ会議も検討したが今の

(町長) 財政調整基金が10億ある中で、将来への負担をかけない様考慮し、本当に緊急に

システムではできない。決裁方法を始めとして、仕事のやり方自体を変えていく取り組みを進めていく。

(問) 「脱コロナに向けた、共生の進め」が内閣府地方創生推進室から出されている。この中にさまざまな地方創生交付金の活用事例が載っているが、活用できていない気がするが。

(まちづくり政策課長) 事例集については各課に配布し、情報の共有をはかっている。国の臨時交付金を活用しながら緊急を要する事業に対応している。

(問) 震災や水害などで使う避難所感染症対策は今までの想定では安全を確保できないと言われている。床に敷くマットや、パーテーションなどかさばる資材も想定される。防災

倉庫など含めた計画は。
(総務課長) 今までの考えでは安心安全の確保は難しいと考え、ソーシャルディスタンスの確保などを考慮した検討をしている段階だ。関係する業者と災害協定を締結し、災害発生時に応援をしていただくよう進めている。学校や保育園などの公

幅広く活用するように考えている。



遅々として進まない事務処理のIT化

※₁ RPAはロボティック・プロセス・オートメーション
定型作業を、パソコンの中にあるソフトウェア型のロボットが代行・自動化する概念です。
※₂ コビット19は新型コロナウイルス感染症

問 町有地の貸し付けは公正に

答 他町村を参考にしたい

(問) 国は公有財産の活用について認めている。行政財産の取り扱いは、制約があり難しいが、普通財産の売却や貸し付けは容易だ。現在の松川町の状況はどのようになっていくのか。

(まちづくり政策課長) 公有財産の有効活用の観点から貸し付けている。

公的色の強いのは、地区公民館や県営住宅、民間では携帯電話用のアンテナ敷地や太陽光発電所の敷地などがある。

(町長) 令和元年度3月末時点で、貸付件数が25件。貸し付け可能な普通財産は5件ある。

(問) 借りたいという申し出があったら、どのように対処するのか。「松川町財産の交換、譲与、無償貸し付けに関する条例」に該当するような案件であれば、条例に沿って手続きをすればよい。

しかし、民間に貸し付ける有償貸付について、町の規定が何もない。地方自治法施行令

第167条2の1、随意契約によることができる金額が示されており、物件の貸し付けについては、30万円と

しかし、該当する町有地について、随意契約が該当しないとすれば入札によるなければならないはずだが、最近入札をした形跡はない。

随意契約以外の案件であれば入札をおこなう、選定、契約をするという、法

律に沿った行政運営をすべきではないのか。さらには、民間から借り入れの希望があった時、貸し出しに妥当な相手なのか、使用許可の範囲はどうか、期間について財務規則にある最長30年を適用する事は妥当なのか、などが決められていない。何も決められていないなかで貸し出しが随意契約で役場の一存で

行われていることは問題だ。今後、同じことが繰り返されないように、要綱や規則の整備をする必要がある。

まず、随意契約と入札での決定をきちんとするのが当然だ。次には、貸し出すのに妥当な相手なのか、使用許可の範囲、期間についての、規則の整備をするべきだ。

貸し付け可能な町有地の公開、借り受け希望者の募集、入札、選定などを明確に明記し公正に進めるべきではないか。

借り受け希望者の選定については、反社会的な組織や環境汚染につながる組織など町へのマイナスとなる組織を除くという決めも必要だと思う。さらには税の滞納者、社会更生法の関係者や町職員なども除外すべきだと考える。これからも、借

り受け希望者の申し出が有ると思うので、早急に整備すべきだと思うがどうか。

(まちづくり政策課長) 一般競争入札で決定するという事は現時点ではうたわれていない。しかし、このような事務処理方法に問題があるとすれば、いま一度確認し、基準を定めた要綱などを整備する必要があるかもしれない。確認作業から進めていきたい。

(町長) 他町村の例を参考にしながら、指摘された事を踏まえ検討していきたい。きちんと進めていきたいと考えている。

(意見) 町民の大切な財産について、透明性、公平性を保ちながら、有効な活用をしてほしい。



町有地の貸し付けに透明性を

問

新型コロナウイルスに係る経済危機支援を問う

答

状況を注視し今後も支援を行っていく

受注は半減の見通で月約数千円減という企業もある。今後状況把握し対応に努めたい。

ど考慮、効果を見ながら対応していく。

(問) 県の補正でプレミアム商品券補助がある。当町として対応は。

(町長) 現在実施の方向で考えておりプレミアム率など検討している。

(問) 月一回の調査を実施しているが、概要を聴きたい。

(産業観光課長) 飲食

や小売サービス業は深刻な意見がある一方製造業は徐々に影響が出てくる見方など将来に対する不透明感、不安感が大きい。

(問) 国はコロナ対策第2次補正予算で地域創生臨時交付金増額、県も648億円余りの補正が示された。町内経済を元気づける更なる支援策が望まれるが。

(町長) これで完結ではなく、市町村が連携し、棲み分けをしなが

ら今後も支援していく。また町独自策の動向な

(町長) 新型コロナ

感染は、様々な産業に悪影響を与えている。町内多くが厳しい経営環境を強いられ予断を許さない。コロナで重体、廃業、消費の停滞危機は2〜3年との見方があり、町民の安心安全のため状況を注視し今後も支援していく。

(問) 一刻も早く経済状況に戻すことだと思

うが、危機感、認識は。健康、安全をいかに

守っていくか、医療崩

壊にならないかを考えた。いち早く対策本部を立ち上げ、情報管理や住民にお願いした接客や人との制限は顕著な影響があった。協力への感謝とまだ予断を許さない状況に憂慮している。危機感として飯田下伊那地域で発生時誹謗中傷があった。クラスター発生への懸念があった。こうしたことがないよう情報収集に努め対応を考えて行きたい。

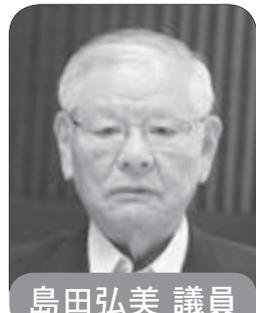
(問) 町内に影響が大

きく裾野の広い自動車関連に係る企業はどのくらいあるか。

(産業観光課長) 商工

会からの報告では大小合わせ100事業所近くある。影響はこれからだと思う。既に海外から部品が入らないなど生産に支障がある業種も散見される。また

情報として来月(6月)



島田弘美 議員

(問) 民間企業、個人が飲食関連に独自の支援策を行った。今後の行政運営に気遣う声があるが見解は。

(町長) 民間企業、個人が飲食関連に独自の支援策を行った。今後の行政運営に気遣う声があるが見解は。

(町長) これで完結ではなく、市町村が連携し、棲み分けをしなが



新型コロナウイルス感染収束が待たれる清流苑

問 「旧青年の家」解体しない後利用を

答 先決で壊すことはない

(問) 私は建築士として立派な歴史的建築物を評価し、その価値を示していく責務がある。鉄筋コンクリート造で耐震もクリアーしている研修棟宿泊棟を、解体して跡地利用するとした計画案には断固反対し再考を求める。

(町長) 現在継続審議中で大きな方針で変わりはないが、先決で壊すという話をする気はない。住民と議論を重ねて決めていきたい。

(問) 跡地利用案は、旧青年の家を含む西山地域における、滞在交流野外体験学習機能を充実するとしている。滞在交流をしていくには宿泊施設が必要である。家族、若年層、インバウンドをターゲットとして、清流苑やツリードームを当てにしているようだが、清流苑はリピーター客で客層や料金面で難しい。ツリードームは夏場を中心とした利用の施設で安定施設とは言えず、ドーム自体ビニールハウスで自然災害に対し安全性が問われる。研修棟宿泊棟は、青年の家時代年間2万人の利用者がありその復活が望める。清流苑との連

(町長) インバウンドをターゲットにした交流については今崩れてきている。誰がどう責任をもって運営していくか、ここで決めたことが将来背負っていく施設となるとろまで鑑みて、責任もって言えるところがない。

携は必要だ。

(問) リニア開通や中央アルプス国定公園化による関係人口増、またコロナウイルス感染防止問題で既存建築物が重視されている。町有地で借地料もいらず完成から42年、宮下町長とほぼ同年まだ青年で老朽化とは言えない。建築物を解体するとして

(問) 議員経験者5名が、過日解体反対で町長を訪問したようだがどう対応されたか。

大義名分は何か。今同じようなものを建設しようとする10億円くらいかかるが。

(町長) 既存建築物については耐久性については認める。リフォーム工事をしたとしても自動的に来るとまで言えない。運営に関してきちんとした案が示せない。長期的に町政にたいして持ち出しを覚悟の上になるその覚悟ができない。

(問) 議員経験者5名が、過日解体反対で町長を訪問したようだがどう対応されたか。

(町長) 議員と同じ考えで、先輩議員が勝ち取ったあの施設を壊さないように残してほしいということだった。請願のこともあり議会とも話していくとした。

(問) 今まで町民や有識者が参加した検討会が、一度も開かれていないがなぜか。

(町長) コロナが始まり自治会などへの話ができなかった。また先の話のかたちが出来ておらずもう少し話を詰めてから行いたい。

(問) 跡地利用計画案はどこでどうつくられたのか。計画案を見るとわざわざ立派な歴史的建築物を壊さなくても周りの整備をすれば十分整備ができるのでは。

(町長) 除却は町が考え、まちづくりセンターとも協議して作つた。強行してあてはめればできないことはないが維持管理を考えると除却のタイムリミットが迫っており、町の財政に負担を掛けたくない思いである。

(問) 新たなJRの残土活用候補地として、荒れ果てているグラウンドの湿地対策や嵩上げの整備をすべきで今がチャンスと考えるが。

(町長) 今町内のグラウンドは利用者にとって間に合っておりその考えはない。



間瀬重男 議員

携は必要だ。

大義名分は何か。今同じようなものを建設しようとする10億円くらいかかるが。

(町長) 議員と同じ考えで、先輩議員が勝ち取ったあの施設を壊さないように残してほしいということだった。請願のこともあり議会とも話していくとした。



残して利活用すべき立派な建造物

(町長) 新たなJRの残土活用候補地として、荒れ果てているグラウンドの湿地対策や嵩上げの整備をすべきで今がチャンスと考えるが。

この町に暮らして

ご縁と人の温かさに助けられ頑張っています

(清北) 農業研修生 竹内 彰悟
(名子北部) 農業研修生 原田 薫子



私たちはそれぞれ家庭を持っていますが、お互い田舎暮らしに憧れ、岡山と愛知から移住してきており、今年度から始まった「果樹農業研修生」の1期生として、今年1月からなかひら農場で一緒に研修を受けております。

移住してから半年以上が経ち、ようやく松川町での生活にも慣れ、憧れであった自然に囲まれた田舎暮らしを満喫

しています。

当初は右も左もわからない私たちに近所の方を始め、支援センターみらい、なかひら農場、農家さんやご縁のあった方々がとても親切にしてくださり、松川町の人の温かさを実感しています。正直に言っ

て周りの方々にここまで親切にして頂けるとは思っており、また、ここまで親切にされたこともないので最初は戸惑いもありましたが、今ではその暖かさが嬉しく思っています。

松川町はアルプスの景色や農業で疲れた時には体を癒す温泉があり、とても魅力的です。また、「ちようどいい田舎」と言われているように、生活に不便を感じることもなく過ごせています。

今年から始まり、最長3年間ある果樹研修ですが、研修期間中は他のサポーター農家さんのところでも勉強し、3

I Have a Dream!

私には夢がある

未来に羽ばたく若者●子どもたち



頑張るクラブ員達

松川少年少女ソフトテニスクラブ

松川少年少女ソフトテニスクラブは、発足以来20数年経過しています。その間、それなりの好成績を残せたのは、偏に親子の頑張りとは多大な協力があったからです。スポーツを通じて多くの事を互いに学びながら楽しく活動しています。町内外のクラブ員で成り立っていますが、減少傾向に有るため元気なクラブ員を募集しています。ぜひご参加ください。

活動時間：毎週土・日曜日の午前中 自主練で夜間練習あり
募集対象：小学生及び中学生 男女

タイトルの「I Have a Dream」は、ノーベル平和賞を受賞したキング牧師の演説の一節。職と自由を求めたこの有名な演説は、公民権運動に大きな影響を与え、未来を切り開いた。

年後の新規就農に向けて様々な果樹の技術、知識を身につけていく予定です。覚えることばかりで大変ではありますが、それ以上に少しずつ成長を実感しており、また楽しみながら研修させて頂いていて、果樹農家になりたい一心で日々勉強しています。

研修を通じて一人前の農家を目指して頑張り、松川町の果樹栽培を、松川町自体をもっと盛り上げることに、受けた恩を返していきたいと思っております。

あとがき

この暑さにもかかわらずマスク姿が日常化され、人々の自衛はすっかり日常化されました。季節感のないウイルス、感染予防対策は必要ではあるが過度に委縮することなく、日常生活を送りたいものである。私も不要不急の外出自粛要請を受け、この5月は読書に多くの時間を割くこととなり、ある面充実した一時を過ごすことができました。(大蔵 洋)

広報部
(編集委員会)
(部長) 坂本 勇治
(副部長) 大蔵 洋夫
(部員) 中平 文夫
松井 悦子
森谷 岩夫
川瀬 八十治
米山 郁子